

## 平成30年度 地域特別研修会

### 障がい者スポーツ指導者研修会開催（九州ステップアップ研修会）報告

#### 1. 開催の趣旨

本事業は九州ブロック地域の公認障がい者スポーツ指導員の資質向上を目的に、特に中級・上級指導員（開催県の初級指導員及び課程認定校の学生も含む）を対象に個々のレベルアップを図る機会として、同ブロック指導部会の企画を基にブロックの地理的条件を考慮し同じ内容を2会場で開催した。

#### 2. 日時・会場

① 平成31年1月19日 土曜日

鹿児島県開催 会場：ハートピアかごしま

〒890-0021 鹿児島市小野1-1-1 TEL:099-218-4333

② 平成31年1月20日 日曜日

佐賀県開催 会場：勤労身体障害者教養文化体育館

〒840-0851 佐賀市天祐1-8-5 TEL:0952-24-3809

#### 3. 参加者（合計70名）

① 31名（上級8名、中級11名、初級12名、その他0名）、講師・スタッフ9名

② 39名（上級6名、中級19名、初級13名、その他1名）、講師・スタッフ9名

#### 4. タイムスケジュール等（両会場共通）

13:00～ 開 会

13:20～14:50 講義 1) 公認障がい者スポーツ指導員のためのリスクマネジメント  
講師：山口氏

15:00～16:30 講義 2) 全国障害者スポーツ大会 ボッチャ競技規則伝達講習会  
講師：①丸野氏、今西氏 ②城崎氏、今井氏

16:30～ 閉 会

#### 5. 内容等（両会場共通）

##### ・開 会

両会場共に、九州ブロック会長山口氏による研修の趣旨説明を中心とした挨拶がなされた後、鹿児島会場では同県障がい者指導者協議会である前田会長、佐賀県では同土井会長から挨拶がなされた。



鹿児島会場



佐賀会場

・講義 1

九州ブロックの山口会長が講師を務めて行われたリスクマネジメント講義では、リスクの定義を含む基本的解釈の確認、リスクマネジメントの進め方（プロセス及び方法論）、そして事故事例と要因分析手法の流れで展開され、最後に事例を基にグループワークを行い学びの確認がなされた。最後に、スポーツ時の危険回避・危険発生時の対応への備えは重要であるのはもちろんのこと、障がい当事者がリスクを経験することでスポーツから離れてしまう可能性を限りなく少なくする視点が重要であることが強調されていた。



鹿児島会場



佐賀会場

・講義 2

両会場共に、前半は座学形式で「全国障害者スポーツ大会ボッチャ競技規則」と「同競技規則の解説」について説明がなされた。後半は実技形式で前半の説明をもとに実際に競技を体験し、質疑応答を交えながら学びを深めた。なお、参加者と講師の主な質疑応答は次の通りのやり取りがなされた。

Q1:エンド（試合）間のワンミニッツは適用するか？

A1:適用しない

Q2:コーチと競技アシスタントは兼任でも良いか？

A2:記載がないので、確認する（おそらく大丈夫ではないか）。

Q3:1人欠員の場合は1人で2試合戦うということだが、不利益がでるのではないか？

A3:欠員があった場合、現状では1人で2試合を戦うことになっている。

Q4:指導員養成講習会の開催は予定されているか。

A4:現在のところ予定されているものはないが、2021年の全スポに向けて開催されていく予定である。



鹿児島会場



佐賀会場